

第71期 中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2019年9月30日をもちまして、第71期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の第2四半期を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当社グループでは、持続的成長へのチャレンジを基本方針とする「中期経営計画(2018-2020年度)」に基づき、引き続き、中核事業の競争力強化に注力するとともに、将来における事業環境の変化に対しても迅速、的確、柔軟に対応できる強固な経営基盤の構築に向け、各種施策を推進してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高(製品売上高および不動産事業等売上高を含む)は387億67百万円(前年同期比16.7%増)、売上高は311億39百万円(前年同期比4.9%増)、経常利益は14億33百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

なお、特別利益として独占禁止法関連損失引当金戻入額14億48百万円を計上したことなどにより親会社株主に帰属する四半期純利益は26億25百万円(前年同期比130.4%増)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



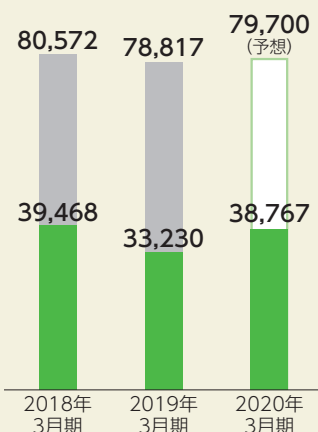
取締役社長

平 喜一

財務ハイライト(連結)

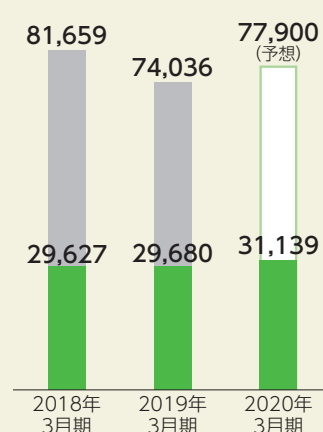
受注高(単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



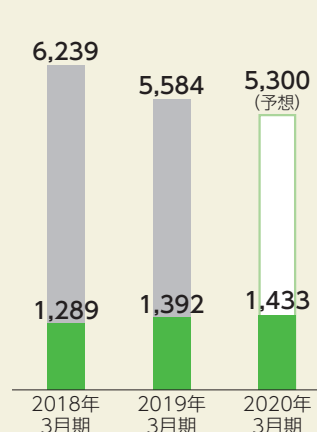
売上高(単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



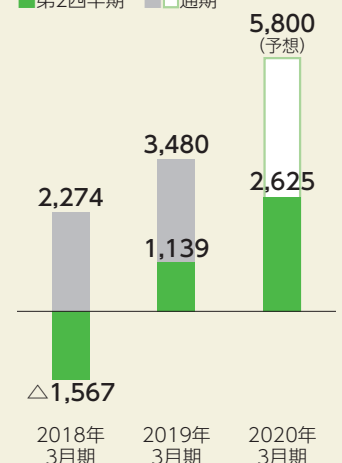
経常利益(単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(単位:百万円)

■第2四半期 ■通期



セグメント情報

■「建設事業」

建設事業におきましては、ICT(情報通信技術)の活用による現場における省力化や生産性向上に継続して取り組むとともに、2019年8月、北海道において建設業を営む舗道工業株式会社の全株式を取得し、同社およびその子会社である舗栄建設工業株式会社を連結子会社化するなど、将来に向けた体制強化にも注力してまいりました。

当第2四半期の業績につきましては、受注高は317億92百万円(前年同期比20.7%増)、売上高は241億64百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益は18億82百万円(前年同期比13.9%増)となりました。

■「舗装資材製造販売事業」

舗装資材製造販売事業におきましては、低環境負荷商品の製造・販売体制の確立や製品の改良に注力し販売数量拡大に努めるとともに、設備の更新・拡充を計画的に進めるなど、将来に向けた事業基盤の強化に継続して取り組んでまいりました。

当第2四半期の業績につきましては、セグメント間の内部取引を含めた売上高は124億68百万円(前年同期比11.0%増)となりましたが、そのうち外部顧客に対する売上高は69億25百万円(前年同期比1.1%増)となり、また、営業利益につきましては9億36百万円(前年同期比10.2%減)となりました。

「不動産事業等」

当社グループでは、建設事業および舗装資材製造販売事業のほか、不動産事業等を営んでおり、その他の事業における売上高は3億62百万円(前年同期比6.9%増)、営業利益は75百万円(前年同期比25.8%増)となりました。

株主還元

現行の「中期経営計画(2018-2020年度)」におきましては、株主還元策の考え方を「総還元性向30%程度を目安とした安定的・継続的な株主還元」と定めております。当第2四半期末時点における当期末の配当予想につきましては、この方針に基づき、1株につき40円として公表しており、本年5月に実施いたしました総額約1億円の自己株式取得とあわせた総還元性向は30%程度となる見込みであります。

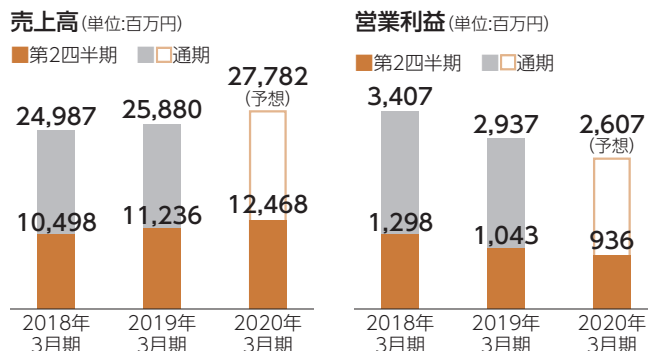
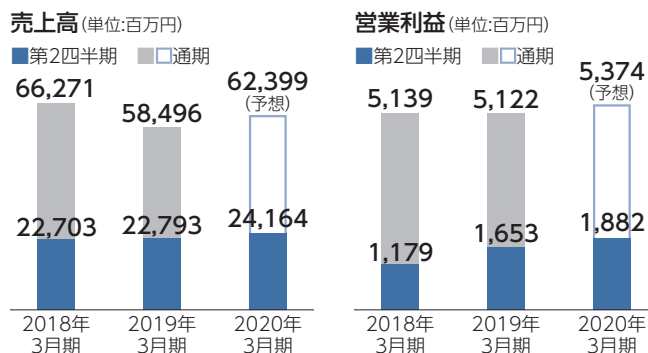
なお、配当につきましては、期間利益をもって、安定的な配当の継続を図るため、現在は、原則として年1回の配当とさせていただきます。当期の中間配当は見送らせていただきました。株主の皆様には、何卒事情ご賢察のうえ、格別のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

主な完成工事

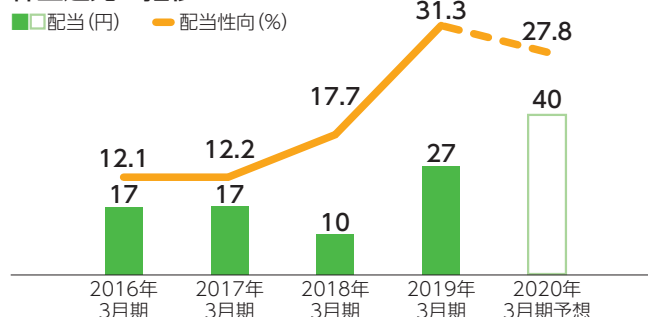


H29・H30 北千葉道路船形・八代地区舗装工事
工事場所：千葉県

(注) 売上高および営業利益(セグメント利益)についてはセグメント間の内部取引高等を含めた調整前の金額をそれぞれ記載しております。



株主還元の推移



H30 日本橋室町地区舗装繕繕工事
工事場所：東京都

トピックス

Topics 1 ミャンマーにおける子会社設立完了

当社では、当社グループの事業領域拡大を図るべく、2015年より、ミャンマー連邦共和国に現地事務所を開設し、道路建設における技術指導・支援を行ってまいりましたが、同国におけるインフラ整備事業をはじめとする今後の需要動向を見据え、昨年、舗装資材の製造販売を主たる事業内容とする子会社を同国内に設立し、現在、2020年4月予定の操業開始に向け、現地工場の建設を進めております。

当社グループでは、今後も、さらなる経済成長が期待される同国のインフラ整備需要を取り込むとともに、これまで培ってきた当社の技術力を活かし、同国の発展に貢献してまいります。

1 名称 SEIKITOKYU MYANMAR ROAD COMPANY LIMITED

2 所在地 ミャンマー連邦共和国 ティラワ経済特別区工業団地内

3 事業内容 道路舗装用資材の製造販売

4 資本金 10百万USドル

5 出資比率 当社 100%



現地工場



現地事務所

Topics 2 山都合材工場リニューアル

山都合材工場(熊本県)のアスファルトプラント建替が完了し、2019年8月23日に火入れ式を行いました。同工場では、今回のリニューアルにより、アスファルト合材の製造能力を向上させたほか、あらたに「マイブル-eco」の製造設備を設置し、一般のアスファルトより約30度低い温度でも混合・施工が可能で、交通規制時間を短縮し、CO₂排出量も約15%削減できるなどの特徴を備えるフォームドアスファルト混合物が製造できるようになりました。

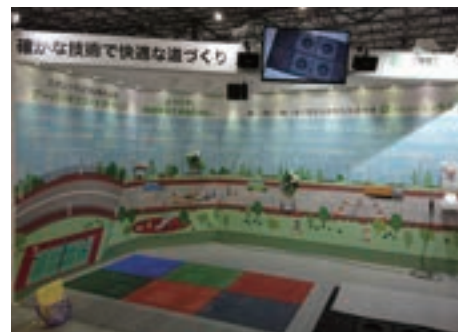
当社では、今後とも、環境に配慮した事業活動を推進し、「豊かな地域社会づくりに貢献する生活基盤創造企業」としての責務を誠実に果たし、企業価値の向上に努めてまいります。



Topics 3 ハイウェイテクノフェア2019に出展いたしました

ハイウェイテクノフェアは、公益財団法人高速道路調査会主催の「高速道路の建設・管理技術」に焦点を当てた展示会で、当社は、『水で固まる全天候型超高耐久常温合材「αミックス」』と『スポンジのような踏み心地「アーバンタフコートSPチップ」(ゴムチップ舗装)』を出展いたしました。

「αミックス」は歩道から高速道路まで対応可能な製品ですが、水をかけるだけで固まるので、誰でも簡単に扱えることを実演により紹介し、また、「アーバンタフコートSPチップ」については、従来品と踏み比べていただくことでソフトな歩行感と優れた衝撃吸収性を体感していただきました。



弁天大橋架替舗装工事
工事場所：新潟県



平成30年度宮崎空港誘導路(S1・S2)改良外1件工事
工事場所：宮崎県

会社概要 (2019年9月30日現在)

設立年月日	1950年1月16日
主要な事業内容	土木工事・舗装工事・水理工事などを行っております。また、アスファルト合材などの製造および販売ならびにこれらに関連する事業を行うほか、不動産に関する事業を行っております。
資本金	2,000,000,000円
発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式総数	40,414,407株
株主数	7,427名
従業員数	857名

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役会長	佐藤 俊 昭
代表取締役社長 社長執行役員	平 喜 一
代表取締役 専務執行役員	古川 司
取締役 常務執行役員	平本 公 男
取締役 常務執行役員	石田 和 士
取締役	飯塚 恒 生
取締役(社外取締役)	福田 眞 也
取締役(社外取締役)	田村 仁 人
常勤監査役	小出 正 幸
常勤監査役(社外監査役)	鈴木 良 彦
監査役(社外監査役)	前野 淳 禎
監査役(社外監査役)	齋藤 洋 一

本店・支店 (2019年9月30日現在)

本 店	東京都港区	東京支店	東京都渋谷区
北海道支店	札幌市西区	横浜支店	横浜市都筑区
東北支店	仙台市青葉区	関東販販事業部	東京都港区
北陸支店	新潟市中央区	名古屋支店	名古屋市千種区
関東支店	東京都渋谷区	関西支店	大阪市北区
北関東支店	さいたま市浦和区	中四国支店	広島市南区
東関東支店	千葉市中央区	九州支店	福岡市博多区

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(ホームページアドレス)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	当社ホームページに掲載しております。 http://www.seikitokyu.co.jp/
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

住所変更等のお届出およびご照会につきましては、下記の口座管理機関までお願いいたします。

【お取引証券会社等で株式を管理されている株主様】

お取引先の証券会社等

【当社が開設する特別口座で株式を管理されている株主様^(※)】

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

※ 株券電子化(2009年1月5日実施)前に『ほふり』(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様の株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設した特別口座で管理されています。

ホームページのご案内

当社の事業内容、会社の概況をより詳しくご理解いただけるようウェブサイトを設置しております。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.seikitokyu.co.jp/>



単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式の買取・買増について

単元未満株式(100株未満の株式)をお持ちの場合、以下の制度を利用して整理することができます。

① 単元未満株式を当社に売却する。

買取制度



② 単元株式(100株)にするため、不足する株数の株式を当社より購入する。

買増制度



※ 買取および買増に係る手数料は無料となっておりますので、ぜひともお手続きくださいますようお願い申し上げます。(証券会社等で株式を管理されている場合は、お取引先の証券会社等で別途手数料がかかる場合がございます。)

お手続きの詳細内容に関するお問い合わせ先につきましては、左記を参照ください。